

2025年4月11日

各 位

SBI損害保険株式会社

100名中93%の医師が「SBI損保のがん保険」を推奨！
～引き続き保険商品で唯一の「AskDoctors医師の確認済み商品」として認定～

SBI損害保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小野尚、以下「SBI損保」）は、「SBI損保のがん保険」※¹が、エムスリー株式会社（本社：東京都港区赤坂、代表取締役：谷村格、以下「エムスリー」）の「AskDoctors評価サービス」による評価の結果、引き続き、保険商品で唯一の「医師の確認済み商品」として認定されたことをお知らせいたします。「SBI損保のがん保険」に対する医師100名の推奨意向は93%、使用意向は82%と、2021年8月に実施した前回調査に続き高評価をいただきました。

「AskDoctors評価サービス」(<https://askdoctorslab.jp/>)とは、エムスリーが運営する、日本の医師の約9割（34万人以上）が登録する日本最大級の医療従事者向け専門サイト「m3.com」の会員医師が、商品やサービスに対して資料や実験データ、商品の使用等で客観的に評価を行い、一定基準を満たした商品・サービスに「医師の確認済み商品」の認証を与えるサービスです。

【調査結果と評価】

1. 100名中93%の医師が「他の人に勧めたい」と回答

がんの診療に直接携わる医師 100 名に対し、「SBI 損保のがん保険」の「他人への推奨意向」に関する調査を行いました。

SBI 損保はこれまで、2018 年と 2021 年に同内容の調査を実施してきましたが、2018 年は 87%、2021 年は 93%、そして今回の調査でも引き続き 93%と極めて高い評価をいただく結果となり、今回も「AskDoctors 医師の確認済み商品」に認定されました。



2. 100名中82%の医師が「自身も利用したい」と回答

「SBI 損保のがん保険」の「医師自身の使用意向」に関する調査も行いました。同項目は 2018 年に 75%だったところ、2021 年に 85%まで上がり、今回も 82%の医師から「自身も利用したい」と高く評価され、使用意向に関しても引き続き「AskDoctors 医師の確認済み商品」に認定されました。



3. 医師は「SBI 損保のがん保険」の「実額補償」や「先進医療や自由診療への補償」を高く評価

「SBI 損保のがん保険」を勧めたいと回答したがんの診療に直接携わる医師 93 名に対し、「SBI 損保のがん保険」の特長の中で、どの内容に最も魅力を感じられるか調査を行いました。その結果、「実際にかかった治療費を実額補償。入院治療費は無制限、通院治療費は最大 1,000 万円まで補償」する点や「保険診療だけでなく先進医療や自由診療も実額補償」する点について魅力を感じられていることがわかりました。このような補償内容であれば、高額になる可能性があるがん治療に対しても、患者さまが経済的な理由で諦めることなく治療を受けられるとお考えになっている医師が多いことがうかがえます。

■「SBI 損保のがん保険」の特長の中で、どの内容に最も魅力を感じますか？（単一選択）

* 「SBI 損保のがん保険」を勧めたいと回答した医師 93 名の回答。

1 位：

実際にかかった治療費を実額補償。入院治療費は無制限、通院治療費は最大 1,000 万円まで補償 43%

2 位：

保険診療だけでなく、先進医療や自由診療も実額補償 28%

3 位：

高額になりやすい先進医療・自由診療の治療費は立て替え不要。医療機関さまへ直接お支払い 19%

4 位：

インターネットを活用したお手頃な保険料 10%

【回答医師のコメント例】※2

・保険診療だけでなく、先進医療や自由診療も実額補償というのは大変魅力的だと思う。これらの費用は高額になる可能性があり、保険で補えると治療を受けられる機会が得られるので、契約者にとっても大変メリットのある項目だと思う（放射線科・男性・43歳）

・働く世代に特に勧めたいと思います。高額療養費制度を使っても自己負担金は高齢者よりも高く、また長期になるため経済的に厳しくなることが予想されます。私自身も一時金などよりも長期的に治療費を保障してくれる保険に入っています。SBI損保の保険は治療費を実額補償されるという点が現在の癌治療にあっており、また先進医療や海外で承認されていても国内で保険適応となっていない治療でも補償されるという画期的なものに思われます。（泌尿器科・男性・55歳）

※1 正式名称「がん治療費用総合保険」

※2 医師個人の意見です。

調査概要

対象商品	SBI 損保のがん保険
調査方法	SBI 損保のがん保険に関する資料を提示した上での Web アンケート調査
調査対象	厚生労働省が定めるがん診療拠点病院またはその他がん診療に力を入れている病院のいずれかに勤務し、がんの診療を主とする m3.com 会員医師
調査期間	2025 年 3 月 3 日～3 月 12 日
前回調査期間	2021 年 8 月 11 日～8 月 17 日
回答数	100 名

* 2025 年 6 月まで Web サイトやパンフレット等で掲載している評価は 2021 年調査のものです。今回の評価は 2025 年 7 月から使用いたします。

以上

◆SBI損保について

SBI損保は総合的な保険事業を展開するSBIインシュアランスグループの一員で、「新しい時代に、新しい保険を」という企業理念のもと、最先端の保険商品と最高水準のお客さまサービスを提供しています。テクノロジーの力で新たな価値を創造し、SBIグループ各社のシナジーでさらなる飛躍に向けチャレンジし続けます。

【 会社概要 】

商号	SBI損害保険株式会社
本社所在地	東京都港区六本木 1-6-1
設立	2006 年 6 月 1 日
資本金	110 億円
事業内容	損害保険業
URL	https://www.sbisonpo.co.jp/

◆SBIインシュアランスグループについて

SBIインシュアランスグループは、日本のインターネット金融のパイオニアであるSBIグループの保険事業を担う企業グループです。保険持株会社であるSBIインシュアランスグループ株式会社（東証グロース市場上場）のもと、SBI損保を含む事業会社 8 社が一体となって総合的な保険事業を展開しています。

「顧客中心主義」の徹底という基本方針のもと、保険分野におけるさまざまな付加価値を創造し、さらなる顧客基盤の拡大を続けることで企業価値の向上に努めます。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

SBI損害保険株式会社 広報・サステナビリティ推進室

TEL : 03-6850-7856

E-mail : sbisonpo_pr@sbisonpo.co.jp